

# Vol.38

2003年3月14日

学校法人コア学園  
 飯田コンピュータ専門学校  
 〒395-0823 長野県飯田市松尾明7591  
 ☎0265-22-5111・FAX0265-22-5100  
 URL ●http://www.iidanet.or.jp.ica  
 E-mail ●ica@iidanet.or.jp

## “ボランティア”にも 取り組んで…。



環境ISOへの取り組みが、学生自治会によって始まった。学校挙げて、リカレントカレッジや職業訓練を利用される一般の方々との協力もいただいて、地道な活動として進んでいきたい。

あつと言つ間の二年間が過ぎ去ろうとしている。未知なる新世紀、二十一世紀の幕開けと共に入学した君たち。この二年間、何を学び、何を思い、誰に会い、どんな出来事に遭遇して来たのだろうか。

低迷するデフレ経済下、明るい話題の少ない環境、時の中で、資格試験や自治会活動などに積極的に取り組んでくれたことを忘れない。そして、幾つもの実績を残してくれた。

現実は益々厳しくなる一方で、夢のある将来を描くことが難しくうだ。“五里霧中”といったところだろうか。

しかし、この先は、若い君たちに切り拓いて行って貰うほか無い訳だから、このキャンパスで培った知識や技術に自信を持って、そして共に育んだ絆を大切に、未知なる社会へ逞しく挑戦して欲しい。

### 南向きの大きな窓

#### 縁

学校長 植原英勝

「この度、縁あつて」とか、「不思議な縁で結ばれた」となど、結婚披露宴での仲人挨拶や来賓祝辞の枕詞として欠かせないものだが、まさにそのとおりで、一億数千万の中のとつた二人が、とある出会いから一生を共にすることになるのだから、縁は異なるもの味なもの、これほど不思議なこと

は無い。

ところで、当校もその設立に深く関わつてやがて十年になる「飯伊地域メディア振興協会」という団体があるが、そこで「Net Day」と云うプロジェクトが進められて来た。アメリカはシリコンバレーで発祥したNet Dayは、自主的、自発的に参加した地域の人々によるボランティア活動で、小中学校にインターネット環境を整える運動。

今から六年程前のことになると、Net Dayをこの地方にも導入しようとする方々と共に、当校も些かその推進に関わつて来た。当時二年生だったS君をアメリカに派遣したことなどは既に懐かしい記憶となつたが、それらを契機にこの地方のNet Dayがスタートした。以降、毎年積極的な活動が展開され、今日では全国的に評価も高い「いいだのNet Day」であるが、それは何といつても、プロジェクトリーダーの協理事

D社1社長の努力によるところ大である。

そのNet Dayの今年の成果発表会がこの二月半ばに開かれて、今回、やはり我が国Net Dayの草分けの一人、はりま（姫路）のW氏が来飯され、ユニークな活動が報告された。

「縁日」である云々「はりまのNet Day」。所謂あのお祭りの縁日。何か面白いことがある。そして、そこに多くの出会い、触れ合いがあり、人々との新しい関係が始まる。即ち、「縁の生まれる場」であつて、新しい地域づくり、社会づくりの起点となる、と云う大変示唆に富んだ印象深い話題であつた。

男女のことはともあれ、人と人の関わりから成り立つこの社会、公のことであればまたはプライベートであっても、この何らかの「縁」をきっかけにそこから全てが始まるとしたら、この関係づくりを積極的にすることとそうでないのでは、その先の方角が、そして展開や結果が随分異なつて来そうである。

コンピュータ専門学校という極めて限られた社会ではあるが、ここで育まれた「縁」。学生同志の、学生と教職員との、社会人コースや職業訓練で利用される方々との…と、様々な縁がここに存在する。そしてまた、日々新たな縁のできる可能性がある。そうした縁を、更にはこれからの縁づくりを大切にして行きたいものと思つた。

### 大内 史光

まず、無事卒業を迎えることができることを喜びたいと思います。卒業するにあたり思うことは月並みではありますが、二年間はあつという間だったということ。飯田コンピュータ専門学校に入る前は、パソコンにほとんど触つたことがありませんでした。二年間でいろいろなことがありましたが、うれしかった事はやはり資格試験に合格したこと。資格がすべてではありませんし、まだまだ初歩のものではありますが、学習の結果が形になるのはうれしいものです。また、勉強以外にもしばらく活動を休止していた自治会が今年度から活動を再開し、厚生委員会や体育委員会の人たちの尽力により、「いいむす」への参加やスポーツ大会の開催などを行うことができました。来年度以降もよりいっそう自治会を盛り上げていって欲しいと思います。最後になりましたが、ここまで支えてくださった先生や職員の皆様、そして両親に感謝します。

### 唐沢 哲弥

ぼくは、飯田コンピュータ専門学校に入った理由は、今の社会はコンピュータ関連の仕事が多く、パソコンの使い方を覚えて、コンピュータ関連の職に着くためと、これから社会に出てパソコンを使うことは必要だと思い、飯田コンピュータ専門学校に入りました。専門学校で二年間でパソコンの技術を覚えたり、いろんな資格を



取るのは、すごく大変でしたけど自分にとってプラスになりました。専門学校生活は、最初は慣れたのは大変でしたが、慣れてきた時はすごく楽しかったと思いました。入学当時は、あまりコンピュータの操作についてはよくわかりませんでした。今では、早く文章を入力できるようになりました。また、WordとExcelの使い方について、だいたいの説明することができるようになりました。卒業後は、この二年間で得た技術を使いこなして、社会に役立たいと思います。自分にとってこの二年間は短かったですが、大切なことを学ぶことができました。そして、二年間がんばってほぼ毎日通えてよかったと思っていま

### 北原 慈宏

僕は、この飯田コンピュータ学校に入る前に阿智高等学校で少し、パソコンを習っていました。しかし、タイピングが遅くてよく間違えたりもしていました。しかし、この学校に入学して一年目で早く打てるようになってきて、しかも、あまり間違えないようになつてきました。高校の頃は、さわり程度だったけど、この学校に入学一年目にすぐに、いろんな事を学んでいきました。いまいよく分らなかつたものも多々あり、僕は、ついていけないの不安にもなりました。タイピングは、あんなにも遅かつたのが、すごく早く打てるようになってうれしかった。

二年になって、一番楽しかった事がありました。それは、大阪にあるユニバーサルスタジオジャパンに行ったことです。そして、この学校に入って本当に自分のためになった気がします。一年の後期に選んだシニアコースで自分のた

めになったと思えました。最後になりましたが、この飯田コンピュータ専門学校に入学して自分のためになったことが大きかったです。

### 倉田 麻実

二年という月日は長いように短くて、思い返せばあつという間に過ぎていった気がします。入学当時、どれだけ多くのことをこの学校で学べるだろう、自分は勉強についていけるだろうか、期待半分、不安半分でいた気持ちを、鮮明に思い出すことができます。

あれから二年経ち、わたしは予想以上に多くのことを学び、習得することができました。その結果、パソコンを遊ぶ道具のように使うのではなく、仕事に不可欠な道具として使えるようになったのです。また、高校と比べて実社会と接する機会も増えるので、精神的にも一回り成長しました。

これからは、もう「子供だから」と甘やかされることはありません。当然、辛い経験もたくさんするでしょう。けれど、わたしの人生は、まだ始まったばかりです。専門学校で学んだことを信じて、明るく前向きに乗り切っていくようになります。ありがとうございます。

# 出を詰め込んで

### 小林 敏行

いい息抜きになったかなと思う。特に思い浮かばないが、実際にゆつたりしていて、定時制高校と同じ人数でこの学校もその延長線だなと感じたのが第一印象だった。

授業時間の九〇分はとても長く感じて、途中からヘトヘトになりながらやっていました。このままできて英語の授業があるとは思わなかった。二年間、過ぎてしまえば何をやっていったのだろうか？と今になれば思う。

### 佐藤 匠

二年間の学生で印象に残つた事は、資格取得と就職活動、そして数々のアルバイトです。この専門学校に入って多くの資格を取得しました。取得するの大変な資格ばかりでしたが、取つて損はない資格ばかりだったと思います。

就職活動は、初めての経験であり就職難ということ、とても苦労しましたがいろいろな事を学ぶことができたのでいい経験になったと思います。アルバイトは、この二年間の学生生活の中で、一番印象に残つたと思います。二年間で、計六つのアルバイトをしました。楽しいことよりも辛い事の方が多かったですが、その中で多くの社会勉強ができました。この学生生活は、自分にとって貴重な二年間になったと思います。学生生活で学んだことを社会に出て活かしていきたいと思えます。

### 澤 徹弥

もう卒業となつてしまいました。この二年間で学んだことはたくさんありますが、やはり一番はIT講習のアシスタントをやっていたお陰で、人とのコミュニケーションが取れるようになったということです。アシスタントを始めたころは緊張をしまし空回りばかりしてしまいました。しかし、同じことを何回も繰り返すと緊張もなくなりました。IT講習のアシスタントだけでなく、パソコン講座のアシスタントも挑戦しました。IT講習でやる内容とは違って、WordやExcelを学ぶ講座でした。僕はそこで教えるつもりが、逆に知らない機能があつたので、勉強をしてみました。そのお陰で、今、パソコン教室のインストラクターになったのだと思います。やはりこれも先生方のお陰でここまで出来たのだと思います。二年間ありがとうございました。

ここに来たのは、パソコンを使う仕事ができるようになりたいと思つたからだ。ここに来たのは正解だと思つた。ここに来たのは正解だと思つた。友達を作れたからだと思う。友達と一緒に飲み会をしたこともいい思い出。

### 鈴木 梓隼

ここに来たのは、パソコンを使う仕事ができるようになりたいと思つたからだ。ここに来たのは正解だと思つた。ここに来たのは正解だと思つた。友達を作れたからだと思う。友達と一緒に飲み会をしたこともいい思い出。

その中でも、ワードやエクセルを勉強したのは、これから事務関係の仕事に就くとしたら実践できるのでよかった。

### 田澤 純

時間というものはとても早いもので二年が過ぎてしまった。私が入学したのは丁度二年前。ちようどIT革命がもう行われているくらいに入学したのを覚えている。この学校に入つてとてもよかったことは高校では出来なかつたVisual Basicやマッキントッシュを使つての画像処理などの学習がとても楽しかった。特に自分の中では、マルチメディアコースの授業が一番面白かつた。このコースを選ば前は、全然興味がなくて将来性が無いなと馬鹿がなつていたけどいまマルチメディアというのを学んでみると、とても世界観があつてやってみればやってみるほどすごいものだった。ホスターのデザインにしろ、CG作成、写真の加工など技術を身につけている人達はとてもすばらしい仕事をしている。今就職する会社は看板のデザイン・加工もしている。二年間で学んだことをじゆうぶんに活かされたいと思う。最後になるが、二年間は本当に短かつた。三年制だったならばもっとマルチメディアの勉強が出来たのになと思う。

### 田中 孔規

正直、今この学校にきてよかったこと聞かれます。その答えは出せないと思えます。しかし、この二年間の学校生活を通じて、僕はコンピュータをはじめとする多くの知識を学んできました。この学校で培った知識を後の将来、社会と自分自身に役立て、飯田コンピュータ専門学校に入って良





# キャンパスレポート

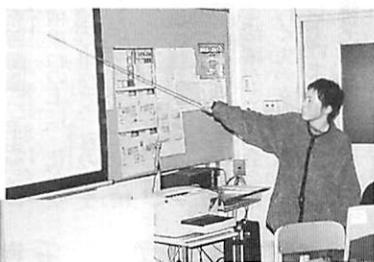
## 久しぶりのスポーツ大会

学生自治会体育委員会が組織されて(委員長:田澤純君)、秋のスポーツ大会が企画され準備が進んできたが、資格試験などが就職活動とか優先される課題が多く、なかなかその時期が決定できず執行委員の方達には随分ご苦労いただいた様だ。

そうした事情から、秋を通り越して「冬季大会」となったが、久しぶりに和気藹々の自治会行事が成功裏に実施できた。

久しぶりの「運動」と共に、全校が交流する機会としても有意義であったものと思

う。定期的なこうした場を設けたいとの意見もあるようで、今後のテーマとして積極的に研究して行くことが大切であろう。



- 今年度の卒業研究テーマ
- ・「木馬文庫」管理システム
  - ・Word 基礎操作マニュアル
  - ・CDジャケット制作
  - ・Excel による出欠管理システム
  - ・最短ルート検索プログラム
  - ・「インターンシップ」を経て
  - ・Photo Editor マニュアル
  - ・Word と Excel の入門マニュアル
  - ・Excel 初心者マニュアル



## 一日研修体験記

一年 林 昭太郎

記憶が、今になってあいまいですが、思い出しながら、書いていきたいと思います。四月二十六日にユニバーサルスタジオジャパンへ行きました。朝は早く、とても眠かった。バスに乗り、いろいろな景色を見ながら、バスに乗ったのを覚えています。大阪までは四時間三〇分もかかり、バスから降りたときは、疲れた感じがしました。ユニバーサルスタジオジャパンについては、自由行動でした。

ユニバーサルスタジオジャパンはゴールデンウィークが近いこともあって、人がたくさんいました。アトラクションを見たら、覚えてないけど、これを見て、印象に残ったアトラクションを、書きたいと思っています。僕が、今でも印象に残っている

アトラクションは、ウォーターワールドが良かったです。登場がよかったですし、高い所からうまく飛び込んだので、良かったです。モーターボートでドリフトして、水しぶきが、飛んできたときは、冷たかったです。あと昼食もおいしかったです。

後はバスに乗って帰るだけでしたが、渋滞につかまり、なかなか進みませんでした。そのぶん大阪の中心部をしっかりと見ることができてよかったです。大阪ドームもそのとき始めてみました。特徴的な形の印象を受けました。

バスの中では、音楽を聴いたり、ビデオを見ながら帰りました。楽しい一日でした。

## 協賛会だより

### 総会開催される

飯田コンピュータ専門学校協賛会の定期総会は、平成十四年六月七日(金)、学校を会場に開催され、平成十四年度の事業計画等が審議、決定された。

席上、伊藤篤会長(飯田商工会議所会頭)は、「学生募集等に苦慮しており学校運営も大変な時だが、地元の教育機関として今まで以上に力強くバックアップして行きたい」と挨拶され、事業計画としては従来同様、

(一)学生募集への協力、(二)就職活動への協力などを中心に、学校の活動を支援して行くことを確認した。

これも恒例であるが、当日総会に引き続いて「記念講演会」が開催され、今回は東京から講師を招き、「インターネットでつくる、次世代マーケティング」というテーマでお話を伺った。

記念講演の講師のプロフィールと講演の主題となった、「日本ですべての学習検索エンジン(子供達と学習関係者のための応援サイト)」とびだせ学級クラ

プのURLは次のとおり。  
URL: <http://www.job-idase.com/>

### 学校運営懇談会開かれる

協賛会の役員・幹事の皆さんによる「学校運営懇談会」は、先の平成十五年一月二十九日開催された。

学校の本年度の経過について報告を受けると共に、新年度(平成十五年)を目前にした時期であったので、学校側からは今後の事業計画や、将来展望に関する考え方、方向性などの説明も受け、それぞれ意見が交わされた。

新年度からは新しい事業の計画もあり、専門課程と共に、社会人教育や再就職の支援、更には情報化の業務などを総合的に展開して、地域にとって必要不可欠な存在となって欲しい旨の期待が話された。

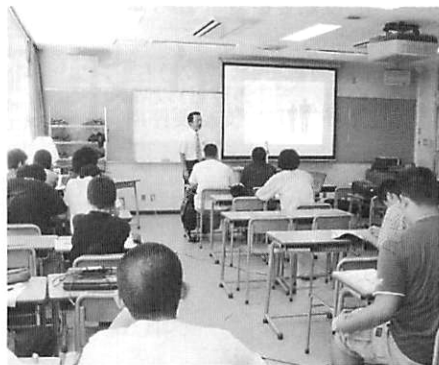


# 「いいむす」取り組み宣言

飯田下伊那地方では、数年前から全国に先駆けて積極的、先進的な「環境改善活動」が、管内の主要企業や市役所などが中心となって推進されており、近年ではこれが、「南信州いいむす21（飯田版の環境ISO推進活動）」として進められ、注目を集めると同時に地に着いた地域の活動として実績を上げ、評価されてきた。

この「地域ぐるみの環境改善活動」に学校として参加して、環境意識を高めると共に、省資源、リサイクル、環境美化などの具体的なテーマにも取り組ん

で行きたいと、平成十四年八月二十六日、活動のスタート宣言を行った。  
以降、学生自治会の厚生委員会（委員長：小林敏行君）が中心になり、ゴミの分別の徹底、紙ゴミ類のリサイクル推進、5%の省エネ・省資源活動、ボランティアによる地域美化運動などが進



められている。まだまだ著しいところで、先輩に引き継がれながら、地道な活動として進められることが必要だ。

## 南信州いいむす21取組宣言

循環型社会の構築を目指し、環境負荷を低減させるために、下記のとおり「南信州いいむす21」に取り組むことを宣言いたします。

- 環境方針
 

私たちは、地球環境問題こそ21世紀全人類に求められる最重要課題であることを認識し、日々の生活の中の身近なテーマ一つひとつについて、参加と協同で改善活動を進め、地域環境ひいては地球環境の保全、循環型社会の創造に貢献します。
- 取り組み目標
  - 環境学習の推進
 

環境問題について認識を深め、改善課題を発見し、改善方法を研究、実践します。
  - 省エネルギー・省資源、リサイクル運動の実施（5%削減活動）
 

水・電気・ガス・各種燃料等の5%、事業（業務）用資材・事務用品等の5%、廃棄物の5%削減をめざし、紙ゴミ類その他廃棄物の分別の徹底と確かな処理により、再利用・リサイクルを実現します。
  - 地域美化、清掃活動の実施
 

キャンパス内外の美化・緑化活動を推進します。
  - 全学による活動推進
 

学校（教職員等）と学生自治会（厚生委員会）との緊密な連携を基本として、学校利用者、来校者等全ての関係者の参加と協力により改善活動を進めます。

## シスコ・ネットワーク技術者養成講座開講

CCNAは、インターネットのリーディングカンパニーとして世界を代表するアメリカのシスコシステムズ社が定める「シスコネットワーク技術者認定資格」で、中小規模のネットワークの構築・運用・管理に必要とされる知識や基礎技術を認めるもの。今日、多くの企業のみならず学校や病院、行政機関等々あらゆるところでインターネットなどネットワークシステムが活用されており、これらに関する技能が最も必要とされる時代。

当校では本年度より、長野県下で初めてカリキュラムにこの「シスコ・ネットワークングアカデミープログラム」を導入し、専門技術教育に着手したが、同時に、これを地域に開放する「社会人講座」を昨年の秋からスタートした。合計一四〇時間に及ぶ大変

インターネット社会は、産業、医療、福祉、教育、文化、娯楽、行政など人間が活動するすべての分野でネットワーク技術が必要とされています。

**シスコ・ネットワークングアカデミー**  
Cisco Networking Academy  
インターネット技術者養成プログラム

就職が有利!

Web教材による学習、ネットワーク機器を使った実習で、ネットワークの設計、構築、管理ができるようになる教育プログラムです。

めざせ! CCNA さらに上級資格の CCNP, CCIE へのステップアップが可能です。

インターネットのリーディングカンパニーシスコが最新教材を監修しています。

シスコ・ネットワークングアカデミーの問い合わせは <http://www.cisco.com/jp/go/academy>

濃密なカリキュラムであるが、一日の仕事を終えて参加される受講生の皆さんは全員熱心に学ばれている。近く、CCNA誕生の朗報が期待される。

## 障害者パソコン講座「優ねっとプロジェクト」と共に

身体の不自由な皆さんの情報化（パソコンの操作技術を身につけたり、インターネットの使い方や習っていただく）支援を目的として設置された活動をしている「ふれあいサロン」だが、本年度も様々な活動をして来た。特に本年は、メディア振興協会の「優ねっとプロジェクト」や、飯田市障害者自立支援センター「ハーネット・いいだ」とタイアップして、視覚障害者のためのパソコン講座なども開催した。

来年もまた、新しい展開が期待される。

## タイピング講習会も

県下のワープロマスター勢揃い

日本商工会議所が情報教育の指導者として認定する資格「日商マスター認定制度」発足十周年記念事業として、県内の有資格者で組織する「NAGANOマスターズクラブ」が主催する「正しいタイピング講習会」が、様子であった。

二月中旬の土曜日、当校を会場に開催された。勿論、これは当校の篠田恵講師がこの団体の一員で、その活動の中心的存在であるからのこと。（篠田講師は、県内で二番目という早さでこの資格を取得された先生である）

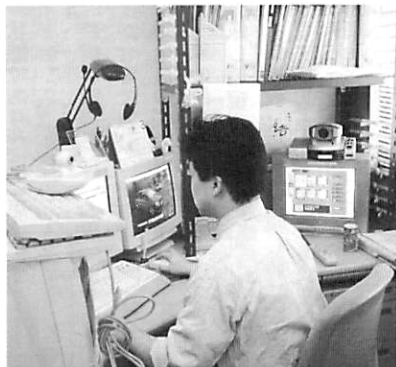
当日は市内の小中学校の先生方が、児童生徒の



## 「ネットワークセンター」を担う 学校インターネットⅢ

平成十三年二月に指定を受け、飯田市内二十五の全小中学校で運用されている「学校インターネット」をサポートするのが、当校の中に整備された「飯田ネットワークセンター」。

円滑なそして活発な利用をサポートしている。



厚生労働省

## 教育訓練給付制度のご案内

当校のリカレントカレッジが平成14年10月1日付で、厚生労働省の教育訓練給付制度の適用講座となりました。このご案内をお読みに、対象になる方は講座終了後忘れずにお手続きをお願いいたします。

### 【給付対象講座】

リカレントカレッジIT活用講座(以下の4講座合計で60時間)  
Word2002活用+MOUSEWord2002一般合格対策  
+Excel2002活用+MOUSEExcel2002一般合格対策  
リカレントカレッジIT活用+応用講座(以下の5講座合計で90時間)  
IT活用講座+Access2002入門

### 【受給資格】

教育訓練給付金の支給対象者(受給資格者)は、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する方です。

- (1) 雇用保険の一般被保険者  
厚生労働大臣が指定した教育訓練の受講を開始した日(以下「受講開始日」という。)において雇用保険の一般被保険者である方のうち、支給要件期間が5年以上ある方。
- (2) 雇用保険の一般被保険者であった方  
受講開始日において一般被保険者でない方のうち、一般被保険者資格を喪失した日(離職日の翌日)以降、受講開始日までが1年以内であり、かつ支給要件期間が5年以上ある方。

訓練への出席率が8割を超えていることも支給条件となります。

### 【支給額】

教育訓練経費の80%  
活用講座の場合、受講料60,000円のうち48,000円が支給されます。  
活用+応用講座の場合、受講料90,000円のうち、72,000円が支給されます。

### 「支給要件期間とは…」

- 支給要件期間とは、受講開始日までの間に同一の事業主の適用事業に引き続いて被保険者(一般被保険者又は短期雇用特例被保険者)として雇用された期間をいいます。
- また、その被保険者資格を取得する前に、他の事業所等に雇用されるなどで被保険者であったことがあり、被保険者資格の空白期間が1年以内の場合は、その被保険者であった期間も通算します。
- また、過去に教育訓練給付金を受給したことがある場合、その時の受講開始日より前の被保険者であった期間は通算しません。このため、過去の受講開始日以降の支給要件期間が5年以上とならないと、新たな資格が得られないこととなります。

## 教育訓練給付制度厚生労働大臣指定パソコン講座 リカレントカレッジ2003のご案内

### IT入門コース

パソコン操作がまったく初めての方向けの講座です

講座名	開始日	終了日	実施曜日	回数	時間	講座料金
パソコン入門(昼)	4月7日	4月28日	月・水・金	10	13:30~15:30	20,000
パソコン入門(夜)	4月7日	4月28日	月・水・金	10	19:00~21:00	20,000

### IT活用コース

キーボード操作やマウス操作が十分できる方向けの講座です

講座名	開始日	終了日	実施曜日	回数	時間	講座料金
MOUSE Word2002一般対策	4月8日	4月22日	火・木	5	13:30~15:30	10,000
MOUSE Excel2002一般対策	5月1日	5月15日	火・木	5	13:30~15:30	10,000
Word2002活用	4月30日	5月23日	月・水・金	10	13:30~15:30	20,000
MOUSE Word2002一般対策	5月26日	6月4日	月・水・金	5	13:30~15:30	10,000
Excel2002活用	6月9日	6月30日	月・水・金	10	13:30~15:30	20,000
MOUSE Excel2002一般対策	7月2日	7月11日	月・水・金	5	13:30~15:30	10,000
MOUSE Word2002一般対策	5月1日	5月19日	月・木	5	19:00~21:00	10,000
MOUSE Excel2002一般対策	5月22日	6月5日	月・木	5	19:00~21:00	10,000
Word2002活用	5月6日	6月6日	火・金	10	19:00~21:00	20,000
MOUSE Word2002一般対策	6月10日	6月24日	火・金	5	19:00~21:00	10,000
Excel2002活用	7月1日	8月1日	火・金	10	19:00~21:00	20,000
MOUSE Excel2002一般対策	8月5日	8月22日	火・金	5	19:00~21:00	10,000

### IT応用コース

Word, Excel の機能を徹底的に使いたい方、自分でデータベースを構築したりプログラムを作成したい方向けの講座です。

講座名	開始日	終了日	実施曜日	回数	時間	講座料金
MOUSE Word2002上級対策	5月20日	6月19日	火・木	10	13:30~15:30	20,000
MOUSE Excel2002上級対策	6月24日	7月24日	火・木	10	13:30~15:30	20,000
MOUSE Word2002上級対策	6月9日	7月10日	月・木	10	19:00~21:00	20,000
MOUSE Excel2002上級対策	7月14日	8月21日	月・木	10	19:00~21:00	20,000
Access2002入門	4月7日	5月29日	月・木	15	19:00~21:00	30,000
VisualBasic6.0入門	6月9日	7月31日	月・木	15	19:00~21:00	30,000

### 教育訓練給付金制度対象コース

雇用保険の加入期間が5年以上ある方は、講座料金の8割が給付金として支給されます。

【IT活用コース】料金:60,000円 給付金:48,000円

上記の講座のうち、次の4つの講座を受講してください。  
Word2002活用、MOUSE Word2002一般合格対策、  
Excel2002活用、MOUSE Excel2002一般合格対策

【IT応用コース】料金:90,000円 給付金:72,000円

【IT活用コース】に加えて、Access2002入門講座を受講してください。

資料請求は  
(0265)22-5111  
までお電話下さい

## 新年度(平成15年度)入学生募集 最終選考: 3月29日(土)

- ・ 募集要項 ・
- 設置学科: 情報・マルチメディア学科
- 募集定員: 80名
- 修業年限: 2ケ年
- 出願資格: 高等学校卒業(見込み)又は同等の学力を有する者
- 選考方法: 書類、教養試験、適性試験、面接
- 特待生制度(入学金の全部~一部が免除)  
I類: 入学金全額免除150,000円  
II類: 同 一部免除100,000円  
III類: 同 同じ50,000円
- 奨学金制度(日本育英会その他)
- ノートパソコン貸与(在学2年間、実習用ノートPCを無償で貸与。自宅での活用も可)

- 新年度当初(四月)のスケジュール
- 4/7(月) リカレントカレッジ スタート
  - 4/8(火) 入学式
  - 4/9(水) オリエンテーション、健康診断
  - 4/10(木) 始業式・授業開始
  - 4/24(木) X線撮影
  - 4/25(金) 一日研修

飯田コンピュータ専門学校は、この三月学舎を築立ちます。五期生が、この三月学舎を築立ちます。バブル崩壊(既に懐かしい用語のよ)うな気もしますが、以降、開校の当初とは打って変わって学生数が減少で、同窓会員も一時の勢いの様に増加するという訳にはいきませんが、それでもこれで総勢七百人の大所帯となります。

上は三十代半ばの中堅クラスから、いよいよ社会人の仲間入りをするピカピカの一年生まで幅も広いですね。取り立てて「同窓会」としての事業が計画されている訳ではありませんが、一朝有事となればすぐ駆けつけられるよう、連絡だけは取り合える

同窓会だよ

状態でありたいと思います。そこで、新年度になったら、名簿の整備を実施したいと思いますので(は)がき等で照会の予定です、その時には全員のご協力をお願いします。風の便りに同窓生の「リストラ」の厳しい現実を何う反面、友人同士で「会社設立」という嬉しいニュースも届きます。まだまだこれからの年代。遅く生きたいですね。

(同窓会事務局)

### 編集後記

「……らしさ」ということが時々話題になる。さしずめ当校であれば、「専門学校生らしさ」とか「学生らしさ」という議論になるところだ。

と、そうした中で一寸踵を返して、「先生らしさ」とは何か、更には「学校らしさ」とは…と振り返って見ることも大切な様に思う。(職員記)